

Vol.202

平成25年9月1日号
【毎月1日・15日発行】

■主な内容

- P2 自殺予防対策
～救える命を守ろう
- P10 下水道加入のお願い



広報

ゆざわ

YUZAWA PUBLIC RELATIONS

暗闇の中をふらふらと

山田・六日町地区で毎年8月14日に行われる市神様の祭事では、子どもが扮した殿様を先導して、俵に身をつつんだ奴が町内を練り歩く「奴振り」が行われます

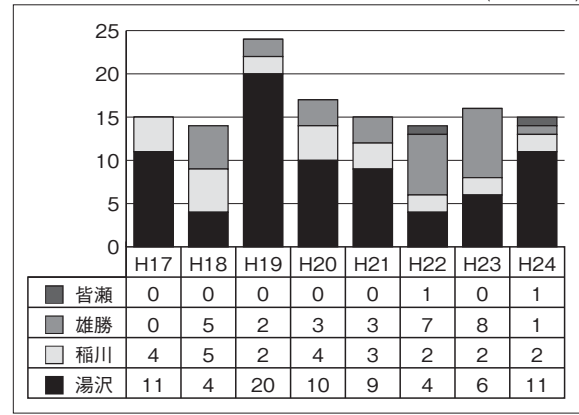
湯沢市ホームページ <http://www.city-yuzawa.jp/>

Proud!

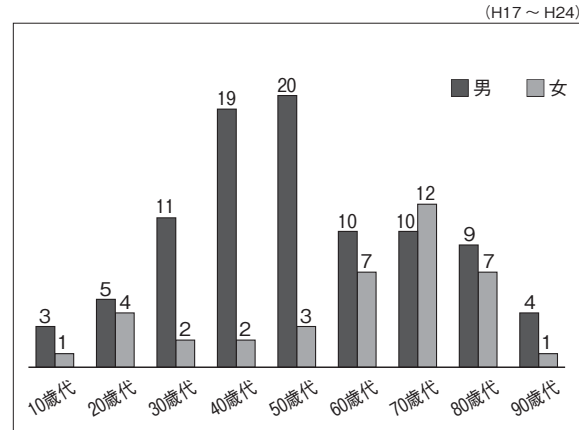
東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

■グラフ1：湯沢市の自殺者数の推移 (H17～H24)



◆グラフ2：年代別・男女別 (H17～H24)



湯沢市では、毎年十五人前後の人が、掛け替えない大切な命を失っています。平成二十二・二十三年の二年間は、雄勝地域に占める割合が全体の半数を占め、大きな課題となりましたが、地域づくりを主体とした取り組みで、大幅に減少しました。(グラフ1)

◆男性は働き盛り、女性は70歳代前後
合併後からの状況では、男性が九十一人、女性が三十九人で、その比率は七対三と男性が多くなっています。

湯沢市の自殺の現状

現状を知り対策を考える

◆要因が複雑に関連し心の病気も影響
自殺の要因は、健康問題、経済・生活問題、家庭問題とさまざま。そしてこれらの要因が複雑に関係して、心理的に追い込まれた末に死を選んでしまうというケースが多いと考えられています。その背景には「うつ」などの心の病気があることが少なくありません。

また、男性は四十～五十歳代の働き盛りに多く、全男性の約四割を占めます。女性は七十歳代前後の高齢者に多く、六十歳代以上が全女性の約七割を占めていることが分かりました。(グラフ2)

これからは、こうした特徴に応じた対策を講じていかなければならないと考えています。

平成十七年から十九年度までは「心の健康講演会」として、二十年度からは自殺予防講演会として、毎年開催しています。二十四年度は十一月十日に「自殺予防フォーラム」として開催しました。

「誰もが安心して生きられる温かい社会を目指して」をテーマに、自殺対策支援センターライフリンク代表の清水康之さんの基調講演のほか、齊藤市長、医師会など各団体の代表者による意見交換会を行いました。

齊藤市長は、湯沢市の自殺の地域格差、自殺への偏見があること、自死遺族への支援が不十分であることなどを課題とし



昨年の講演会の様子。会場には一般・関係者など約140人が詰め掛けました。

(1) 自殺予防講演会

市が実施している主な「自殺予防対策」

(2) 臨床心理士による心の相談会
二十四年度の相談件数は三十九件で、二十三年度に比べて二十八件多くなっています。これは全戸配布の折り込みチラシに加え、二十四年度から医療機関・薬局・保育施設にポスターを掲示したことや、一年を通じての予約制にしたことにより、相談件数が増えたものと思われます。

相談は一人一時間程度で一日四人までの完全予約制です。今年度も実施いたしますので、相談のあるかたは健康対策課保健推進班までご連絡ください。

◆参加者の感想「アンケートより」
「一日一日、一瞬一瞬を大切に生きたいと思っています。とにかく生きることで、生きる意味が生まれるという言葉が響きました。心豊かな社会を目指して、市民の一人として努力していきたいです」

▼「ネットワークの大切さ、現代の生活の中で地域づくりの支援体制もとても大事であること、行政はもちろん、一人一人が心の健康に関心を持って近所の底力を出せるよう、できることから少しでも明るい湯沢市になってほしい。命の大切さをひしひしと感じられる一日でした」

「弱かったから」
「逃げただけ」
違う、決して
そうじゃない。

誤解や偏見をなくし
こころの声に耳を傾け
救える命を守ろう

平成10年以降、国内の自殺者は毎年3万人を超えていましたが、22年からは3万人を下回り、24年には27,763人となりました。この減少の大きな理由は、市町村レベルの自殺対策が進んだことによるといわれていますが、今でも1日に76人が自殺により亡くなっているなど、依然として高い数値には変わりありません。

自殺予防対策を進めるには、一人一人が自殺についての誤解や偏見をなくし、正しい知識を持つことが大切です。

今回は、湯沢市の自殺の現状とその予防対策について、また、自殺予防対策の一つ「ゲートキーパー」について紹介します。

命を守る！誰もが『ゲートキーパー』

悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて必要な支援につなげ、見守る人のことを「ゲートキーパー(命の門番)」といいます。自殺を考えている人は「死にたい」と悩みを抱え込む一方で「生きたい」「助けて」という気持ちの間で激しく揺れ、何らかのサインを発しています。一人一人が身近な人の様子に気を掛け、このサインに気付くことが命を守ることに繋がります。

◆自殺につながるサインの例 (厚生労働省「職場における自殺予防と対応」より)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. うつ病の症状がある | 6. 職場や家庭でサポートが得られない |
| 2. 原因不明の身体症状が長引く | 7. 本人にとって価値のあるものを失う |
| 3. 酒量が増す | 8. 重い病気にかかる |
| 4. 安全や健康が保てない | 9. 自殺を口にする |
| 5. 仕事の負担が急に増える、大きな失敗をする、職を失う | 10. 自殺未遂に及ぶ |

自殺予防におけるゲートキーパーの役割は、自殺の危険を抱えた人に気づき、適切に関わることです。悩んでいる人に気付いたら、まずは声を掛けてみましょう。

ゲートキーパーは特別な人になるものではありません。心掛けを持って接することで誰もがゲートキーパーになることができます。地域全体で支え合い、救える身近な命を守りましょう。

1 気づき

▷家族や仲間の変化に気付いて声を掛ける

眠れない、食欲がない、口数が少なくなったなど、大切な人の様子がいつもと違う場合は、もしかしたら悩みを抱えているのかもしれない。

変化に気付いたら「眠れていますか?」「元気がないけど大丈夫?」「何か力になれることはないですか?」など、勇気を出して声を掛けてみましょう。

3 つなぎ

▷早めに専門家に相談するよう促す

悩んでいる人は、混乱して自ら助けを求めることが難しい場合があるので、本人任せにせずに相談窓口につなげる手助けがとても重要です。

心の病気や社会的・経済的問題などを抱えているようであれば、公的相談機関や医療機関など専門家への相談につなぎましょう。

▼ 私たちにできること「ゲートキーパーの役割」▲

2 傾聴

▷本人の気持ちを尊重し、話に耳を傾ける

まずは話せる環境を作りましょう。そして心配していることを伝え、相手の悩みを真剣な態度で受け止めましょう。話を聞いたら「話してくれてありがとう」「大変でしたね」「よくやってきましたね」というようにねぎらいの気持ちを言葉にして伝えましょう。

本人を責めたり、安易に励ましたり、相手の考えを否定したりするのは避けましょう。

4 見守り

▷温かく寄り添いながらじっくりと見守る

専門家への相談につながった後も、身近に相談できる人がいれば、本人の安心感が大きくなります。

優しく寄り添いながら見守りましょう。

(3) 雄勝地域 「命と心を支えあう集会」

この集会は、雄勝地域の自殺が激増したことを受け、平成二十四年度から秋田大学医学部の協力を得て、地域に特化して行っているものです。

自殺に対し偏見を持たずに、地域の実情に向き合うことで、一人一人が自殺予防に対する理解を深め、お互いに心を支え合っていくことができるようにと開催しています。

二十四年度に引き続き、今年も八月三日に「死別の悲しみに寄り添う〜グリーフケアを学ぶ〜」をテーマに開催したところ、百十人の参加がありました。

参加者からは、「今後、言葉遣いや態度に配慮し、いい傾聴者としてありたい」「自死をうつ病による病死と解釈するようになった」との感想が寄せられ、真の心のつながりと本当の優しさについて、また、大切な人を失った悲しみについて深く考える機会となりました。

今、雄勝地域の自殺者は大幅に減少し、二十四年一月から今年七月末まで一年以上、自殺で命を失う人は出ていません。

▽グリーフケア:「グリーフ」とは「悲嘆」という意味。親しい人を亡くした人が、その悲嘆を乗り越えようとする心の努力を支援することをいいます。

(4) 湯沢市自殺予防対策 庁内連絡会議の設置

国の新・自殺総合対策大綱には「自殺対策とは、関係者が連携して包括的な生きたる支援を展開していくこと」と明記されています。昨年開催された「自殺予防フォーラム」において、齊藤市長が「当市でも市民の尊い命を守るために、全庁横断的に連携し、自殺予防対策を推進していきたい」と述べ、今年「湯沢市自殺予防対策庁内連絡会議」を設置しました。

合併後の湯沢市では、百三十人の尊い命が失われています。一人が自殺すると、少なくともその周囲にいる五人の人が何らかの影響を受け、近親者や親しい友人などは、必ずといっていいほど自責の念を持ち、特に遺族は、死を語れない、悲しみを分かち合えない苦しさから、生きていくのが苦しい、辛い、悲しい、私も死にたいなどと考えてしまうといわれています。



会議の冒頭、自殺は社会の問題であることを確認。市全体が連携して取り組むことを誓いました。

市として、このような悲しいことを起こしてはならないと、福祉保健部長を中心に、総務課長や関係部所課の課長十七人が委員となり、市民の命を守るための生きたる支援を積極的に推進していくことを確認しました。

十二月には市職員を対象に、自殺を考えている人のサインに気付く「命の門番」とされるゲートキーパー養成研修を開催する予定です。

(5) 傾聴ボランティアによる活動「ほっとサロン」

秋田県の自殺者数は、平成十五年の五百十九人がピークで、最近三年間は減少を続け、昨年はついに三百人を割り込みました。

これは「秋田県モデル」といわれ、官学民の連携により実現した結果といわれています。

湯沢市でも今年五月から、民間の傾聴ボランティア「つながる手の会」による傾聴サロン【ほっとサロン】が始まりました。会員たちはこのサロンを心が楽になれる場所、一人じゃないと実感できる場所にしたいと考えています。

八月からは、心の健康づくりを支援する知識や援助技術を学ぶ「湯沢市傾聴ボランティア養成講座」が始まっており、二十人の受講生が、優しく寄り添う心を磨いています。

一人で悩むより、相談を

市や県の保健師、地域の医師、民間団体が専門的に相談にのります。ぜひ相談窓口を活用ください。

心の相談に限らず、さまざまな悩みごとに対応する窓口や電話相談窓口もありますので、市役所に問い合わせください。

■相談機関

○市の相談窓口

▽健康対策課保健推進班
☎2111内線134136

▽稲川総合支所市民サービス班
☎5815

▽雄勝総合支所市民サービス班
☎2111

▽皆瀬総合支所市民サービス班
☎2111

○県の相談窓口

▽湯沢保健所 / ☎6155

○心の悩みと自殺問題の相談
▽東京いのちの電話 / ☎031326414343 (24時間対応)

▽秋田いのちの電話 / ☎018186514343 (月〜土曜日 正午〜午後9時、日曜日 正午〜午後6時)

○秋田県医師会うつ予防協力隊
▽小野崎幾之助(湯雄医師会病院) / ☎23441

▽山本久(湯沢内科循環器科クリニック) / ☎1112

▽久保信之(久保胃腸科内科医院) / ☎6868

○湯沢市内の専門医
▽佐藤宣夫(佐藤病院) / ☎3195

▽湯沢市内の専門医
▽佐藤宣夫(佐藤病院) / ☎3195



市からのお知らせ

支援 湯沢市地域産材活用 木造住宅建築促進事業

市では、木材産業および建築産業の振興、地域経済の振興等のため、地域産材を利用し、在来工法で住宅を新築する場合に経費の一部を補助します。

- 対象住宅 次の①～⑤のすべてに該当する住宅が対象になります
 - ① 住居用の延べ床面積が100平方メートル以上の住宅
 - ② 構造材等の70パーセント以上に地域産材を使用する住宅
 - ③ 在来工法で建築する木造住宅
 - ④ 市内に事務所を有する大工、工務店等が施行する住宅
 - ⑤ 今年度内に工事が完了する住宅
- 対象者 次の①～③のすべてに該当する人が対象になります
 - ① 市内在住の人

観察 自然観察会 in 刈女木湿原(羽後町)

深山にひっそりたたずむ湿原。そこは、豊かな自然に育まれた貴重な植物、野草の宝庫です。山林の中をゆっくり散策してみませんか。

- と き 9月12日(木)午前8時30分～午後4時/湯沢駅前集合
- ところ 刈女木湿原
- 参加料 七百元
- 対象 市内在住の人
- 定員 20人(先着順)
- 申し込み・問い合わせ 9月3日(火)午前8時30分から、湯沢生涯学習センター(☎⑦1132)へ

募集 スキルアップセミナー 受講者募集

- 【2級電気工事施工管理技士 試験準備講習】
 - ・講習期間 10月9日(水)、10日(木)
 - ・定員 20人
 - 【ブログ作成講習】
 - ・講習期間 10月15日(火)、16日(水)
 - ・定員 10人
- 【戦略会計(マネージメントゲーム)】
 - ・講習期間 10月29日(火)、30日(水)

県からのお知らせ

- ② 自ら居住するために住宅を新築する人
- ③ 市税および市諸収入金の未納がない人

- 補助金額 二十万円(内装材等に地域産材を3立方メートル以上使用する場合は四十万円)
- 提出書類 ▼申請時Ⅱ申請書、工事契約書または工事見積書の写し、地域産材使用率計算書、市税に未納がない証明書▼完了時Ⅱ工事完了届、建築工事代金の領収書または請求書の写し、地域産材使用証明書、完成写真
- 申し込み・問い合わせ 9月30日(月)まで、農林課林務班(☎⑦2111内線611)へ

選挙 湯沢市議会議員一般選挙 立候補予定者説明会

立候補の届け出に必要な書類を交付し、選挙運動などについて説明します。立候補を予定している人は出席してください。

なお、立候補予定者を含め、二人までの出席としてください。

- と き 9月24日(火)午後2時
- ところ 稲川農村環境改善センター(稲川庁舎隣)
- 問い合わせ 選挙管理委員会事務局(☎④5813)へ

国からのお知らせ

助成 労働関係助成金 説明会・相談会

秋田労働局、県、労働関係団体では、助成金の説明会・相談会を開催します。

企業の実務担当者、経営者、コンサルタントの人など、皆さんの参加をお待ちしています。

- と き 9月24日(火)午後1時15分～4時
- ところ 横手市交流センターY²プラザ
- 内容 全体説明会、個別相談会
- 参加料 無料
- 定員 40人(定員になり次第、締め切り)
- 申し込み・問い合わせ 所定の申込書に記入の上、ファクスにて、秋田労働局職業対策課雇用開発係(☎018-883-0010、FAX018-883-6179)へ

縦覧 湯沢都市計画の縦覧

県が決定する湯沢都市計画の変更が、七月三十日付けで告示されました。その関係図書の写しを随時、縦覧できます。

- ところ 都市計画課都市計画班
- 問い合わせ 都市計画課都市計画班(☎⑦2111内線543・544)へ

催し スズムシの音を楽しむ会

秋の夜長に、スズムシの音を楽しもう。

- と き 9月14日(土)午後6時
- ところ 中央公園野外音楽堂
- 特別出演 佐々木雅陽都さん(琴曲)ほか
- 問い合わせ 湯沢生涯学習センター(☎⑦1132)へ

開放 小・中学校の体育館を開放します

市内各小・中学校の体育館を後期(十月～平成二十六年三月)も開放します。利用するには、申し込みが

必要です。

なお、希望日が集中した場合は、希望に添えない場合があります。

- と き 10月1日(火)～平成26年3月20日(木)/午後7時～9時30分
- ※学校により利用期間・時間が異なりますので、詳細は左記へ問い合わせください。

- 対象 継続的に学校体育施設を使用するスポーツ・レクリエーション団体
 - 開放校 ▼中学校Ⅱ湯沢北、山田、須川、雄勝、皆瀬▼小学校Ⅱ湯沢西、湯沢東、山田、三関、須川、稲庭、三梨、川連、駒形、横堀、院内、秋ノ宮、小野、皆瀬
 - 開放施設 開放校の体育館、雄勝中学校の武道場、秋ノ宮小学校のトレーニングルーム
- ※申込書は生涯学習課スポーツ振興班、各生涯学習センターに備え付けています。

- 申し込み・問い合わせ 9月10日(火)まで、生涯学習課スポーツ振興班(☎④5811)、湯沢生涯学習センター(☎⑦1132)、稲川生涯学習センター(☎④5816)、雄勝生涯学習センター(☎⑤2111)、皆瀬生涯学習センター(☎④62033)へ



募集 自衛官募集

募集種目 防衛大学校学生(一般前期)、防衛医科大学校学生(医学科・看護科)

- 資格 平成25年3月に高校を卒業した人、18歳以上21歳未満の人
- 受付期間 9月5日(木)～30日(月)
- 試験日 ▼防衛医科大学校看護科学生Ⅱ10月19日(土)▼防衛医科大学校医学科学生Ⅱ11月2日(土)、3日(日)▼防衛大学校学生Ⅱ11月9日(土)、10日(日)

※詳細は受け付け後に連絡します。

- 申し込み・問い合わせ 自衛隊横手地域事務所(☎0182-3920)へ

募集 雄物川流域国有林の 森林計画等に関する 住民懇談会参加者募集

秋田森林管理署および同湯沢支署では、住民参加の森林づくりを進める一環として、国有林の森林計画に関する説明を行い、流域住民の皆さんからご意見を伺うため、住民懇談会を開催します。

- と き 11月11日(月)午後1時30分

相談 全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」 強化週間

法務省および全国人権擁護委員連合会では、依然として数多く発生している高齢者や障がい者に対する虐待などのさまざまな人権問題の解決を図るため、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。

- と き 9月9日(月)～15日(日)/午前8時30分～午後7時(土・日曜日は午前10時～午後5時)
- 専用電話 ☎0570-0003-110へ

開始
8月30日から
「特別警報」の発表を
開始しています

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮等により重大な災害が起こるおそれがあるときに、警報を発表して警戒を呼び掛けていました。より甚だしい大雨や大きな津波等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表します。
特別警報の詳細は、気象庁ホームページをご覧ください。
お問い合わせ 秋田地方気象台 ☎018-864-3955 へ

その他のお知らせ

大会
わたしの主張2013
(第35回少年の主張秋田県大会) 県南地区予選大会

中学生が日ごろから思い考えていることなどを主張発表する、わたしの主張(少年の主張秋田県大会)の県南地区予選大会が行われます。
○とき 9月3日(火)午後1時30分
○ところ 湯沢北中学校
○内容 県南地区の中学生11人が発表し、その中から県大会の出場者4人を決定します

大会
第9回湯沢市合併記念
グラウンド・ゴルフ
交流大会

○とき 10月13日(日)午前9時20分
競技開始/午前8時受け付け開始
※雨天中止の場合、翌日に延期
○ところ 多目的広場(B&G海洋センター隣)
○参加料 千円(当日徴収)
○持ち物 クラブ、ボール、マーカー、雨具、飲料水など
○申込方法 ハガキに住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号を明記の上、9月13日(金)まで、左記へ郵送してください
○申し込み・問い合わせ 湯沢市グランド・ゴルフ協会事務局高橋(☎012-0823 湯沢市湯ノ原一丁目4-26、☎02988) へ

講座
無料で出前します
ミニがん講座

二人に一人ががんになる今、がんは他人事ではありません。秋田県はがんによる死亡率が全国ワースト1です。がんで亡くならないために、がん検診に関する正しい知識と理解を普及するための講座です。
各地域、職場、グループなどの集いや研修にがん検診推進員が伺いま

○問い合わせ 青少年育成湯沢市民会 事務局(市生涯学習課内 ☎5810) へ

催し
第十六回秋田県喜多流
謡曲・仕舞大会

どなたでも入場できますので、気軽にお越しください。
○とき 9月8日(日)午前10時〜午後3時30分
○ところ 湯沢文化会館
○入場料 無料
○問い合わせ 大会事務局高橋(☎03890) へ

観察
自然観察会

○とき 9月15日(日)午前10時30分〜午後3時/午前8時30分まで湯沢文化会館駐車場集合
○内容 自然観察会(神代抱返り溪谷)、歴史散策(角館武家屋敷など)/講師II歴史案内人
○参加料 無料
※昼食は持参してください。
○申し込み・問い合わせ 9月10日(火)まで、あきたエコマイスター県南協議会戸嶋(☎080-4515-9558) へ

す。少人数でも気軽にお申し込みください。
○講座時間 30分程度(希望に応じて調整します)
○受講料 無料
○申し込み・問い合わせ 秋田県総合保健事業団県南健診センターがん検診推進員(☎080-1662-1371) へ

観光
湯沢市観光栗園

爽やかな秋空の下、秋の味覚を存分にお楽しみください。
○開園期間 9月14日(土)〜10月7日(月)/午前10時〜午後4時
※栗の作柄や天候により一時休園、または変更になる場合があります。
○ところ 観光栗園(ダリア園向かい)
○入園料 百円(小学生以下無料)
※拾った栗はお買い上げいただきません。
○問い合わせ 観光栗園(開園期間中 ☎03432) または湯沢市観光物産協会(☎0415) へ



相談
司法書士
総合相談センター湯沢
無料相談会

○とき 9月18日(水)午後5時15分〜6時30分
○ところ 湯沢市社会福祉協議会
○内容 不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見など
○定員 4人(先着順)
○申し込み 司法書士総合相談センター湯沢予約専用電話(☎018-824-0055) へ
○問い合わせ 秋田県司法書士会(☎018-824-0187) へ

研修
介護職員初任者研修
受講生募集

○とき 10月1日(火)〜11月15日(金)
○ところ 秋田県南部老人福祉総合エリア(横手市大森町)
○受講料 五万円(テキスト代含む)
○対象 全日程を休まず受講できる人
○定員 36人(応募が多数の場合は抽選)
○申し込み・問い合わせ 9月3日(火)から18日(水)午後5時まで、秋田県南部老人福祉総合エリア(☎0182-263880、FAX同3882) へ

9月6日(金)住民基本台帳
ネットワーク(住基ネット)
の機器更新を行います

住基ネット機器の定期的な更新作業のため、当日は一部のサービスが受けられなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。
・住基カードを利用した転入出の特例処理はできなくなります
・住民票の写しの広域交付ができなくなります
○問い合わせ 市民課住民班(☎0211-1511 内線151-152) へ

講習
普通救命講習会
(AED(自動体外式除細動器)を含む)

受講者には、普通救命講習修了証が交付されます。
○とき 9月29日(日)午前9時〜正午
○ところ 湯沢雄勝広域消防署3階会議室
○受講料 無料
○定員 30人
※筆記用具を持参し、動きやすい服装で参加してください。
○申し込み・問い合わせ 湯沢雄勝広域消防署救急係(☎03151) へ

催し
「学び」から始めよう
自立した消費者になるために「消費生活展」

○とき 10月1日(火)〜3日(木)/午前9時〜午後3時
○ところ 湯沢生涯学習センター
○内容 消費者問題パネルによる啓発、産地直売、リサイクルバザー(ご家庭で眠っている贈答品など、不要な物を10月1日に持参し、出品してください)
※売上金の一部を福祉団体に寄付。
○問い合わせ 湯沢消費者の会 神部(☎01441) へ

湯沢市「ダリア園」がオープン
「世界ダリア園」が開園しました。ぜひご来園ください。
○開園期間 10月31日(木)まで
○開園時間 午前9時30分〜午後4時30分
○入園料 大人=300円
小・中学生=100円
○問い合わせ 世界ダリア園(☎72-6206) へ

宝くじの助成金で整備しました
財団法人自治総合センターの宝くじ助成金を活用して小野地域づくり協議会(高橋政美会長)では、さまざまなイベントを企画、実施していくためのイベント用器材等を整備しました。
豊かな自然の中でのふれあいを大切にした地域コミュニティの維持、促進を図るために活躍しています。

▲整備したイベント器材等



図書館だより

●休館日については、市民カレンダーをご覧ください。

●湯沢図書館 (☎☎3040)

『子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの?』

おおたとしまさ／著

「なぜ勉強しなければいけないの」自分で考えたことや、子どもに聞かれたことがありませんか。決まった答えはないけれど、8人の識者が勉強の本当の意味を、「子ども編」は優しく、「大人編」は詳しく解説しています。親子で一緒に読める一冊になっています。



戒名って高い?安い?	三浦 尊明
知らなかった!「県境」「境界線」92の不思議	浅井 建爾
日本軍装備大図鑑	アグスティン・サイス
二・二六事件青年将校安田優と兄・薫の遺稿	社会運動史研究会/編
自閉症スペクトラムなど発達障害がある人とのコミュニケーションのための100のコツ	坂井 聡
闘う脳外科医	上山 博康
白井晟一の建築I 懐雪館	白井晟一研究所
高校野球検定公式テキスト	朝日新聞社
レオ・レオーニ希望の絵本をつくる人	松岡希代子
百年法 上・下	山田 宗樹
風景は記憶の順にできていく	椎名 誠

児童図書

『おばあちゃんのひみつのあくしゅ』

ケイト・クライス／文
M・サラ・クライス／絵

ひつじのラリーの家には、遠くに住むおばあちゃんが時々遊びに来ます。でも、ラリーはあんまりうれしくありません。おばあちゃんがラリーの手を3回握る秘密の握手が嫌いだからです。ところが、ある日…。小さな男の子が、おばあちゃんのことを好きになっていく様子を描いた、敬老の日ぴったりの絵本です。



トリックアートゆうえんち	グループ・コロンプス
スズムシくん	木坂 涼
さかさまになっちゃうの	クレア・アレクサンダー
ライオンをかくすには	ヘレン・スティーヴンス
UFOがくれた夏	川口 雅幸
ドラえもん科学ワールド 地球の不思議	藤子・F・不二雄
たのしく学べる!宇宙のことがわかる本	永田 晴紀
ふたりだけのとっておきのいちにち	ヘレン・ダンモア
ランドセルは海を越えて	内堀 タケシ

◆9月の特集

一般前半 「心ゆたかに生涯読書」
～本を読んで身も心も「若く」「美しく」なってみませんか?～
後半 「釧路市ゆかりの作家展」
～姉妹都市提携50周年記念事業～
児童 「おじいちゃん、おばあちゃん だ～いすき!」
敬老の日ちなんだ、おじいちゃんおばあちゃんの出でくる図書の特集します。

◆みんなの森おはなし会

と き：9月28日(土)午前10時30分
と ころ：湯沢図書館児童室

●雄勝図書館 (☎☎5387)

『また作って!と言われる孫ごはん』

本谷 恵津子／著

本谷恵津子さんの実体験をもとに生まれた、孫が喜ぶ料理のレシピを紹介しています。各レシピのページには料理の工夫やアドバイスが掲載され、普段の料理にも活用できそうな目からウロコのレシピ本となっています。おじいちゃん、おばあちゃんはもちろん、家族みんなで楽しんでいただける一冊です。



本当はもっとこわい相続税	須田 邦裕
きもの仕立て方	小田美代子
増山超能力師事務所	誉田 哲也
風に立つライオン	さだまさし
月神	葉室 麟
検証捜査	堂場 瞬一
お月見テンテン 9月のおはなし	蜂飼 耳
ネコの目からのぞいたら	シルヴァーナ・ガンドルフイ
きょうのシロクマ	あべ 弘士
おまつりのねがいごと つんつくむらのおはなし	たしろちさと
ペネロベちきゅうがだいすき	アン・グットマン

◆今月の特集展示コーナー

一般 雄勝高校生によるテーマ展示「食欲の秋・読書の秋～読書を楽しもう!!～」
児童 「北の賢治、南の南吉～おじいちゃんおばあちゃんと読みたい本～」

◆おはなし会

と き：9月7日(土)午前10時
と ころ：雄勝図書館児童コーナー

●稲川カルチャーセンター (☎☎5557)

カップデザート ひんやり、ふるふる59レシピ	西山 朗子
幸せになる人の心がけ・心がまえ	木村 藤子
聖痕	筒井 康隆
流転の魔女	楊 逸
土蚩	近藤 史恵
見逃さないで!子どもの心のSOS	明橋 大二

◆おはなしの会「ひまわり」によるおはなし会

と き：9月21日(土) 午前10時(毎月第3土曜日開催)
と ころ：稲川カルチャーセンター
内 容：絵本の読み聞かせ・手遊びなど

◆ギャラリー展示場・ホールとしても利用できます

ギャラリーに作品などの展示、閲覧室をホールとして無料で利用できます。利用希望の人は、ご連絡ください。

●皆瀬生涯学習センター (☎☎2033)

はせがわくんざらいや	長谷川集平
僧正殺人事件	S・S・ヴァン・ダイン
ストレイヤーズ・クロニクルACT-3	本多 孝好
王様ゲーム 起源	金沢 伸明

※ここで紹介した図書はほんの一部です。 ※カセットやCD、ビデオ、DVDなどは必ず借りた図書館窓口へ直接返却してください。

9月10日は『下水道の日』です



下水道は皆さんの生活のそばで毎日休まず働いていますが、日常生活で意識して「使う」というものでもなく、その恩恵を感じる機会は少ないサービスです。『下水道の日』とは、その下水道の役割などをアピールするため1961年(昭和36年)から「全国下水道促進デー」として始まった記念日です。

○水質の保全

川や海の汚れの原因の半分以上が、家庭からの生活雑排水によるものといわれています。トイレからくみ取られた糞尿は処理場で処理され、直接川へ流れることはありませんが、台所などの汚水は下水道や浄化槽で処理しなければ、そのまま川などへ流れていきます。コップ一杯の天ぷら油を流した川は、コップ三十万杯の水で薄めなくては魚が住めるようにはなりません。汚水はゴミと違って、排水口に流せばあっという間に目の前から消えていきます。家の中で汚水

下水道の役割とは…

市の下水道普及率・水洗化率

(平成25年3月末現在)

地 区	①普及率	②水洗化率
湯 沢	69.14%	64.62%
稲 川	82.09%	91.39%
雄 勝	35.77%	64.21%
皆 瀬	81.43%	94.34%

- ①普及率＝下水道または合併浄化槽が整備されている(利用可能)区域の割合のこと
 - ②水洗化率＝下水道が整備された区域の中で、実際に下水道に接続している家庭+合併浄化槽で水洗化している家庭の割合のこと
- ◇湯沢市役所本庁舎がある佐竹町では…普及率100%、水洗化率81.32%となっています。

○水洗トイレが使えるようになる

くみ取り式トイレから水洗トイレに改装することで、トイレや周辺の臭気が軽減され、衛生的な生活を行うことができます。

※下水道に接続しても、油は下水管を詰まらせる原因になります。絶対にそのまま流さず、固めるか新聞紙などに吸わせて、ごみとして捨ててください。

下水道に接続するには…

お住まいが下水道を使用できる区域の場合は、お近くの排水設備指定工事店にご依頼ください。市のホームページから指定工事店の一覧をご覧いただけます。

工事費用については、左記の金額は目安です。指定工事店二、三社から見積もりを取ることをお勧めします。

(例)配水管工事延長20mの場合

- ・浄化槽から下水道への切り替え工事
- ・およそ四十五万円
- ・くみ取りトイレから下水道への接続工事(便器含む)
- ・およそ九十万円

下水道ご利用の皆さんに

住宅内で自家水道(地下水・沢水等)を使用していない世帯は「算定方法変更届」を提出(浄化槽使用の世帯は届け出不要)すると、下水道メーターの検針数値で下水道料金を計算します。変更届がない場合は、世帯人数×六立方メートルと下水道メーターの検針数値を比較して、多い方の水量が下水道へ流れる汚水量として料金が計算されています。

変更届を提出する場合は、下水道課窓口で手続きを行ってください。

■問い合わせ 下水道課管理業務班 (☎☎2111 内線552・553)へ

500歳野球大会

- と き 10月19日(土)、20日(日)
- ところ 市営稲川野球場
- 参加資格 次の条件を満たす人で構成されたチーム
①昭和39年4月1日以前に生まれた人 ②市内に在住または通勤する人
- 参加料 未定
- 申し込み・問い合わせ 10月4日(金)まで、湯沢雄勝野球連盟佐藤(☎090-8784-0767)へ

INFORMATION 体育施設情報

《《総合体育館》》

湯沢南中学校大規模改造工事に伴い、同校の教育活動に使用するため、一般開放(第2・第4水曜日の午前)しませんのでご了承ください。

勝負をかける4年目シーズンの初陣!

秋田ノーザンハピネッツ VS 横浜ビー・コルセアーズ

9.16 MON 祝日 湯沢市 GAME YUZAWA

bJリーグ2013-2014 プレシーズンゲーム開催!

- と き 9月16日(月) 午後1時試合開始
- ところ 総合体育館
- ※チケット販売など詳細は、秋田ノーザンハピネッツホームページ(<http://www.happinets.net/>)をご覧ください。
- 問い合わせ 平日午前9時30分から午後6時30分まで、秋田ノーザンハピネッツチケット事務局(☎050-3536-0577)へ

エキシビジョンマッチ 市内小学校男子ミニバスケットボールゲーム

- 午前10時30分～
- ◆稲川オーバーヒートスポーツ少年団 VS 須川スポーツ少年団
- ◆湯沢東ミニバスケットボールスポーツ少年団 VS 湯沢西スポーツ少年団

硬式テニス

- と き 10月13日(日) 午前8時30分受け付け開始
- ところ 稲川スポーツエリアテニスコート
- 種目 ミックスダブルス Aクラス(一般)・Bクラス(シニア・初心者)
- 参加資格 ①市内に在住または通勤する人 ②湯沢テニスクラブ員
- 参加料 500円(昼食会費として、当日徴収)
- ※参加希望者でペアが決まっている場合は、事前に申し込んでください。ペアが決まっていない参加希望者は、当日事務局で組み合わせします。
- 申し込み・問い合わせ 湯沢テニスクラブ芳賀(☎090-7935-8755)へ

サッカー

- と き 10月13日(日)
- ところ 松ノ木グラウンド
- チーム編成 ゴールキーパーを含めた7人制(女性2人以上含む)
- 定員 16チーム程度(先着順)
- 参加料 1チーム3,000円(当日徴収)
- 申し込み 9月25日(水)まで、所定の用紙により、次のいずれかの方法で申し込む
- ・メール=☎yuzawa_football_association@yahoo.co.jp
- ・ファクス=73-9598(湯沢市サッカー協会柴田宛で)
- ・持参=アークトゥリーサンロード店(FMゆーとびあ向かい、☎56-6080)
- ◆申込用紙・要項ダウンロード=<http://yuzawa.seesaa.net/>
- 問い合わせ 湯沢市サッカー協会柴田(☎090-7327-5016)へ

バドミントン

- と き 10月14日(月) 午前8時30分開会式
- ところ 総合体育館
- 種目 ジュニアシングルス、親子ダブルス、一般ダブルス(各競技ブロック制リーグ戦)
- 参加資格 市内に在住または通勤する人
- 参加料 500円(小・中学生は無料)
- 申し込み・問い合わせ 湯沢市バドミントン協会伊藤(湯沢ロイヤルホテル内☎72-2131)へ

ゴルフ

- と き 10月14日(月)
- ところ 羽後カントリークラブ
- 参加資格 市内に在住または通勤する人
- 参加料 2,000円
- 問い合わせ 10月7日(月)まで、湯沢市ゴルフ協会高橋(☎090-3647-4116)、または沓澤(☎72-4655)へ

太極拳ゆざわフェスティバル

- と き 10月14日(月)
- ところ 湯沢西小学校体育館
- 参加料 無料
- 問い合わせ 太極拳ゆざわ奈良(☎73-4283)へ

弓道

- と き 9月29日(日) 午前9時開始
- ところ 雄勝弓道場
- 種目 近的競技(団体・個人)
- 参加資格 ①市内に在住または通勤・通学する人 ②湯沢市弓道連盟の会員
- 参加料 無料
- 申し込み・問い合わせ 9月20日(金)まで、湯沢市弓道連盟皆川(☎73-0523)へ

ゲートボール

- と き 10月4日(金)(小雨決行)
- ところ 弁天地区センター
- 参加料 1チーム1,000円
- 申し込み・問い合わせ 9月27日(金)まで、湯沢市ゲートボール協会伊藤(☎73-1719)へ

パークゴルフ

- と き 10月6日(日) 午前9時
- ところ パークゴルフ場
- 競技方法 前半・後半戦とも1ラウンド(18ホール)
- 参加資格 市内に在住または通勤する20歳以上の人
- 参加料 200円
- 申し込み 9月22日(日)まで、パークゴルフ場クラブハウスフロントに備え付けの申込用紙に記入の上、提出
- 問い合わせ 湯沢市パークゴルフ協会小野(☎73-5530)へ

市民登山

- と き 10月6日(日)
- ところ 真昼岳(秋田県と岩手県の県境)
- 参加資格 湯沢市雄勝郡内在住の登山愛好者
- 定員 40人
- 参加料 2,500円
- 申し込み 9月14日(土)～15日(日)/午前9時～午後1時30分/参加料を持参の上、湯沢生涯学習センター1階ロビーにて申し込み
- 問い合わせ 湯沢山岳会事務局加藤(☎090-3120-2482)へ

卓球

- と き 10月6日(日)
- ところ 湯沢北中学校体育館
- 種目 ①スポーツ少年団の部 ②中学生男女シングルス ③高校生・一般男女シングルス ④ラージボールの部
- 参加資格 市内に在住または通勤する人
- 参加料 中学生以下=100円、高校生=200円、大学・一般=500円
- 申し込み・問い合わせ 9月29日(日)まで、湯沢市卓球連盟藤原(☎090-4048-7967)へ

Yuzawa's Sports Information

YU-SPO

湯沢のスポーツ

87

このページに関する問い合わせ

教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
☎42-5811 FAX42-2670

市民総体開催

湯沢市体育協会では、毎年、各団体で市民総合体育大会を開催しています。あなたも市民総体でさわやかな汗を流しませんか。

空手

- と き 9月8日(日) 午後1時
- ところ 秋ノ宮小学校体育館
- 参加資格 幼児、小学1～6年生
- 参加料 3,000円
- 申し込み・問い合わせ 9月3日(火)まで、参加料を添えて、雄勝空手道クラブ事務局藤原(☎55-2012)へ

ソフトテニス

- と き 9月15日(日) 午前8時10分受け付け開始
- ところ 稲川交流スポーツエリア内テニスコート(雨天時はスポーツエリア室内運動場)
- 種目 個人戦(男女別)①高校生 ②一般(35歳未満) ③成年(35歳以上45歳未満) ④シニアA(45歳以上70歳未満) ⑤シニアB(70歳以上)
- 参加資格 ①市内に在住または通勤・通学(高校生以上)する人 ②湯沢市ソフトテニスクラブ登録会員
- ※ペアの相手がいなときは相談可。
- 参加料 高校生=1組500円、一般=1組1,000円(当日徴収)
- 申し込み・問い合わせ 9月7日(土)まで、湯沢市ソフトテニスクラブ高橋(☎兼FAX73-9541、携帯090-5351-6468)へ

剣道

- と き 9月23日(月)
- ところ 総合体育館
- 参加資格 市内に在住または通勤・通学する人
- 参加料 無料
- 申し込み・問い合わせ 9月14日(土)まで、湯沢市雄勝郡剣道連盟事務局加賀谷(☎兼FAX72-3021)へ

9月 市民カレンダー

●はスポーツ関連の行事です。
詳しくは市教育委員会生涯学習課
スポーツ振興班(☎5811)へ

1日	○ゆざわ新鮮楽市 ●秋田県ミニテニス交流会(総合体育館)	16月	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 芳賀歯科医院(湯沢/☎8148/午前9時~正午) ●bjリーグプレシーズンゲーム秋田ノーザンハビネッツvs横浜ビー・コルセアーズ(総合体育館)
2月	○ほっと館休館日 ○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ●水中ウォーキング教室(B&G海洋センター)午前10時~11時30分 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時	17火	○ほっと館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時 ●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時~9時
3火	●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時~9時	18水	○ゆざわ新鮮楽市 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時~午後2時 ○なかつい広場(湯沢保育所)午前10時~11時30分/保育所開放
4水	○ゆざわ新鮮楽市 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時~午後2時 ○げんきっこクラブ0、1才児クラス(広域交流センター)午前10時~11時30分/誕生会・運動あそび	19木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時 ○ママと天使の交流会(広域交流センター)午後1時30分~3時 ●カンガルースクール(総合体育館)午前10時~11時30分
5木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時 ●カンガルースクール(総合体育館)午前10時~11時30分	20金	
6金	●グラウンドゴルフサーキット第5戦(羽後町五輪坂スポーツガーデン)	21土	
7土	●東北JOCハンドボール大会(~8日、総合体育館)	22日	○ゆざわ新鮮楽市 ●YFC県社会人フットサルリーグ戦(総合体育館)
8日	○ゆざわ新鮮楽市 ●市民総体空手大会(秋/宮小学校体育館)	23月	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 社司歯科医院(羽後/☎5126/午前9時~正午) ●市民総体剣道大会(総合体育館)
9月	○ほっと館休館日 ○雄勝図書館休館日 ●水中ウォーキング教室(B&G海洋センター)午前10時~11時30分 ●生涯スポーツ教室(湯沢市パークゴルフ場)午後1時30分~3時30分	24火	○ほっと館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時 ●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時~9時
10火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時 ●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時~9時	25水	○ゆざわ新鮮楽市 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時~午後2時 ○げんきっこクラブ合同クラス(広域交流センター)午前10時~11時30分/運動会
11水	○ゆざわ新鮮楽市 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時~午後2時 ○げんきっこクラブ2才以上児クラス(広域交流センター)午前10時~11時30分/誕生会・運動あそび	26木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時
12木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)~午後7時 中央公園市民清掃デー ○とき 9月15日(日)雨天中止 午前6時から1時間の予定 ○集合 湯沢生涯学習センター横の広場 ○持ち物 清掃用具 ○主催 中央公園愛護会(☎4023)	27金	納税は簡単で便利な口座振替をご利用ください お問い合わせは 税務課納税班(☎73-2111 内線241・242)へ
13金	●郡市中学校新人バスケットボール大会(~14日、総合体育館)	28土	●郡市ミニバスケットボール交流会(~29日、総合体育館)
14土		29日	○ゆざわ新鮮楽市 ●市民総体弓道大会(雄勝弓道場)
15日	○ゆざわ新鮮楽市 ○湯沢図書館休館日 ●市民総体ソフトテニス大会(稲川交流スポーツエリア) B&G海洋センター営業終了	30月	○ほっと館休館日 ○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室(総合体育館)午後1時30分~3時30分

9月献血日程 市民の皆さんのご協力をお願いします!

日	実施場所	実施時間	種類
10日(火)	柴田工事調査棟	10:00~10:40	全血
	(株)タミー	11:20~11:50	
	ナガエンジニアリング棟 秋田工場	12:30~13:10	
	(株)高嶋組	15:00~16:00	

○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)
または市健康対策課予防衛生班(☎73-2111内線131-133)へ

平成25年度 行政相談委員の相談所開設日と会場 ~無料・秘密厳守~

開設日	地域	会場	開設時間
9月18日(水)	湯沢地域	はあとびあ第1研修ルーム	午前10時~正午
	稲川地域	稲川農村環境改善センターサクル室	午前10時~正午
	雄勝地域	雄勝文化会館ふさとホール	午前10時~正午
	皆瀬地域	皆瀬開発総合センター1階	午前10時~正午

○問い合わせ 秋田行政評価事務所行政相談課(☎018-824-1426)

こんにちは 赤ちゃん



●稲川地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
佐藤 琢磨くん	7.29	尚吾さん・誠子さん	東町2

●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
高橋 廉くん	7.29	宏好さん・真希さん	両神
高橋 優那ちゃん	7.30	和哉さん・真美さん	森下
近田 凌有くん	8.2	匡さん・美喜子さん	田畑中山
大沼 陽莉ちゃん	8.6	祐介さん・貴和子さん	下角間
加藤 斗雅くん	8.9	直也さん・澄子さん	上ノ宿下

●雄勝地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
渡部 みなみちゃん	7.31	輝男さん・奈津子さん	平城
鹿角 叶向くん	8.8	将良さん・明香さん	常盤町

8月15日届け出分まで



おくやみ

ご冥福をお祈りします

■湯沢地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
8.1	柴田 トメさん	79	上関	孝夫
8.1	遠田 幹子さん	56	御嶽町第1	和好
8.2	佐藤 桃子さん	90	落合	本人
8.3	渡部 照子さん	86	大島第1	秀悦
8.4	矢野 順吉さん	78	湯の原	本人
8.4	江畑 シゲさん	92	深堀2区	喜一
8.5	樋渡 孝さん	75	成沢上丁	祥子
8.6	藤田 金藏さん	78	岩の沢	雅彦
8.7	藤原 正男さん	70	石塚上区	みどり
8.9	泉 一雄さん	92	中野町2	秀雄
8.9	石川 利吉さん	78	上町	チヅ
8.10	小玉 アイさん	96	川口	本人
8.12	大場 邦作さん	79	中村	嘉隆
8.12	藤山 哲哉さん	80	浦町(三関)	英幸
8.13	横山 たちよさん	97	湯の原	勝友
8.13	齋藤 チヨさん	91	末広町	秀雄
8.15	門田 和子さん	66	中田	龍孝

■稲川地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
8.1	佐藤 圓治郎さん	86	下宿	本人
8.4	千葉 シゲさん	90	大門	貞夫
8.8	福嶋 スミ子さん	88	中町1	静男
8.12	山本 チエさん	83	三又	山田東太郎
8.12	山田 豊二さん	89	八面1	由一

■雄勝地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
8.4	押切 正芳さん	80	赤塚	美和子
8.10	菅 ミヤさん	94	夜幅	周一
8.12	栗田 金一さん	75	川井	幸司
8.12	築瀬 イトさん	89	水口	本人

■皆瀬地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
8.9	佐々木 タユさん	85	湯元	辰巳

8月15日届け出分まで

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

今月の表紙の人

地域を愛する住民の活動で途絶えた行列が復活

ばんこせいふう
萬古清風地域資源保全隊／山田地区

ひと

毎年八月十四日、山田・六日町地区で行われる市神様の祭事では、夕暮れの道を、馬に乗った殿様を先導して、俵をまとった奴(やつこ)たちがふらふらと練り歩く、奴振りが行われます。この祭事は、佐竹南家が入部した一六〇二年ころから毎年同日に行われている歴史ある行事ですが、昭和四十年代には奴振りが途絶えた時期がありました。そうした中で、祭りや行列も地域の財産であると活動し、平成十九年に復活させたのが、地域が一体となって結成した「萬古清風地域資源保全隊(高橋俊市代表)」です。

同保全隊は、平成十八年に六日町地区と隣の福島地区に住む三十歳から六十歳代までの有志が集まり、地域おこしを目的に結成した。奴振りの復活について「活動計画を作るときに、農家・非農家・世代・組織などの垣根を越えた意見集約を行いました。そのときに出た数々のアイデアの中で、年配者が「奴振りを復活させたい」と話したのがきっかけでした」と話す代表の高橋さん。活動の話聞いた六日町部落会長の長瀬英一さんは「昔は地域のすべての家に参加した夏の一大イベントでした。しかし、若い人も少なくなり、交流が減ったことで、同じ農家でも世代が違

えば話もしないという寂しい状況になっていました。そうした中で、若い人たちが協力して奴振りを復活させるとい話を聞き、地区として全面的に協力しました」と話します。

一番大変だったのが、奴がまとう俵の製作でしたと話す高橋さん。農業の機械化で俵を編むワラが手に入りにくい上に、俵編みの技術を持つ人が少なくなっていたことでした。そのため、平成十九年に保全隊の事業として技術を持つ年配者から若い世代が学ぶ講習会を開催。また、少なかつた参加者も、保全隊や六日町青年会が積極的に声掛けをしたことで、年々参加者が増え、昨年からほみこしが行列に加わるほど集まるようになりました。

高橋さんも長瀬さんも「昔のように若い人が集まって年配者と交わり、協力して活動する姿が戻ってきた。こうした伝統行事を続けていくのは難しいが、活動を続けてしっかりとした道を作り、次の世代に引き継いでいきたい」と力強く話してくれました。

奴振りの復活は、地域を愛し、地域の財産を守りたいという世代を超えた思いが、住民が一体となった活動につながった結果であり、希薄となっていた住民同士の絆が復活した証にもなりました。



今年の奴の役は近隣の中学生・高校生8人。平成19年に講習会で製作した俵をまとい、空き缶を10個ほど引きずって歩きます。始めて身にまとう俵に戸惑いますが、青年会の役員から手助けを受けながら、俵をまとっていきました。